

開 議

渋谷佐輔委員長 おはようございます。

これより決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。

なお、1番、我妻昇委員からは遅刻する旨の申し出があります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る1日の本会議において本特別委員会に付託になりました認第1号 平成16年度長井市歳入歳出決算認定について及び認第2号 平成16年度長井市水道事業会計決算認定についての2件について審査を行います。

審査日程につきましては既に配付されております会議日程表のとおりとなっておりますので、ご協力をお願いいたします。

認第1号 平成16年度長井市歳入歳出決算認定について

渋谷佐輔委員長 それでは、これより各会計決算の概要について説明を求めます。

まず、認第1号の平成16年度長井市一般会計歳入歳出決算について。

佐藤義夫収入役。

佐藤義夫収入役 おはようございます。

認第1号 平成16年度長井市歳入歳出決算認定について、私からは、一般会計歳入歳出決算の款項別計数についてお手元の事項別明細書によりご説明を申し上げます。

歳入より申し上げますので、決算書の23ページをお開き願います。

1款市税の収入済額は31億849万6,024円で、歳入総額に占める構成比率は26.7%であります。

予算に対して61万24円の増となり、前年度対比では0.4%、1,376万8,811円の減となりました。収納率は91.1%で、1.1ポイント下がりました。また、不納欠損額は592万6,177円で、前年度より226万669円増加しました。収入未済額は2億9,770万4,094円で、前年度より13.5%、3,537万328円の増となりました。

1項市民税の収入済額は11億846万2,925円で、税収総額の35.7%を占めております。予算対比では425万7,925円、0.4%の増となり、また、前年度対比では8,108万2,937円、6.8%の減となりました。1目の個人分につきましてはほぼ予算どおりの8億1,026万1,115円となり、前年度対比では6.0%、5,129万5,347円の減となりました。2目の法人分につきましては、予算対比1.4%、423万6,810円の増となりましたが、前年度対比では9.1%、2,978万7,590円の減となりました。

2項の固定資産税につきましては収入済額15億4,849万9,624円で、税収総額の49.8%を占めております。予算対比では397万9,376円、0.3%の減となりました。前年度対比では3,170万6,880円、2.1%の増となりました。

3項の軽自動車税の収入済額は5,562万3,670円で、税収総額の1.8%を占め、前年度対比では1.7%の増となっております。

次ページの4項市たばこ税の収入済額は1億8,919万4,054円で、税収総額の6.1%を占めております。予算対比では1.4%の減、前年度対比では173万8,798円、0.9%の増となっております。

5項の特別土地保有税の収入済額は2,854万2,900円で、税収総額の0.9%を占めております。

6項の入湯税は収入済額275万4,800円で、前年度対比254万8,550円、1235.7%の大幅な増となっております。税収総額の0.1%を占めております。

7項都市計画税の収入済額は1億7,541万

8,051円で、税収総額の5.6%を占めております。予算対比では19万5,051円、0.1%の増となり、前年度対比でも186万5,458円、1.1%の増となりました。

次に、2款地方譲与税の収入済額は2億5,800万8,000円で、予算対比では1.6%の増となり、前年度対比でも6,578万3,000円、34.2%の増となりました。歳入総額に占める構成比率は2.2%であります。

1項の所得譲与税の収入済額は5,353万8,000円となりました。2項の自動車重量譲与税の収入済額は1億5,064万円で、前年度対比では753万5,000円、5.3%の増となりました。3項の地方道路譲与税は収入済額5,383万円で、予算対比6.6%の増、前年度対比でも471万円、9.6%の増となっております。

次に、3款利子割交付金につきましては収入済額2,384万6,000円で、予算対比13.6%の増となりましたが、前年度対比では6.1%、156万1,000円の減となっております。歳入総額に占める構成比率は0.2%であります。

次に、4款配当割交付金の収入済額は245万7,000円で、予算対比104.8%の増となりました。

次に、5款株式等譲渡所得割交付金の収入済額は227万2,000円で、予算対比49.5%の減となりました。

次に、6款地方消費税交付金につきましては収入済額3億4,845万6,000円で、予算対比1.5%の減となりましたが、前年度対比では3,150万2,000円、9.9%の増となっております。歳入総額に占める構成比率は3.0%であります。

次ページの7款自動車取得税交付金につきましては収入済額8,611万9,000円で、予算対比61万9,000円、0.7%の増、前年度対比でも164万8,000円、2.0%の増となりました。歳入総額に占める構成比率は0.7%であります。

次に、8款の地方特例交付金の収入済額は1億484万9,000円で予算と同額であります。前

年度対比では86万7,000円、0.8%の減となりました。

次に、9款地方交付税の収入済額は40億6,360万5,000円で、歳入総額に占める構成比率は34.9%であります。予算対比1.7%の増、前年度対比でも4,068万円、1.0%の増となりました。なお、前々年度の14年度対比では2億909万1,000円減少しております。

次に、10款の交通安全対策特別交付金の収入済額は617万1,000円で、予算対比16.4%の増、前年度対比でも4.4%の増となっております。

次に、11款分担金及び負担金につきましては収入済額1億4,071万7,934円で、予算対比285万934円、2.1%の増となりました。前年度対比でも4,257万3,960円、43.4%の増となりましたが、これは1項1目2節児童福祉費負担金で児童福祉施設運営費個人徴収金が大幅に伸びたためであります。なお、歳入総額に占める構成比率は1.2%であります。

次に、12款の使用料及び手数料につきましては収入済額1億6,882万7,660円で、予算対比1.5%の減となりました。歳入総額に占める構成比率は1.5%であります。前年度対比でも300万4,513円、1.7%の減となりましたが、これは主に、次ページの1項6目商工使用料、7目土木使用料、8目教育使用料、2項1目総務手数料及び2目の衛生手数料の減少によるものであります。

次に、30ページをお開き願います。

13款の国庫支出金につきましては収入済額7億7,785万116円で、予算対比9,998万1,884円、11.4%の減となりましたが、前年度対比では1億2,761万6,371円、19.6%の増となりました。歳入総額に占める構成比率は6.7%であります。

1項の国庫負担金は収入済額5億8,064万6,354円で、予算対比1,930万5,646円、3.2%の減となりましたが、前年度対比では4,161万5,243円、7.7%の増となりました。

2 項の国庫補助金の収入済額は 1 億 8,470 万 6,034 円で、予算対比 8,143 万 5,966 円、30.6% の減となりました。前年度対比では 1 億 1,157 万 6,252 円、152.6% の増となりましたが、これは主に、1 目民生費国庫補助金で 819 万 8,614 円、次ページ、3 目土木費国庫補助金で 1 億 1,270 万 9,000 円の増となったことによるものであります。

次に、3 項の委託金の収入済額は 1,249 万 7,728 円で、予算対比では 75 万 9,728 円、6.5% の増となりました。前年度対比では 2,557 万 5,124 円、67.2% の減となりましたが、これは主に衆議院議員総選挙に伴う選挙費委託金分の減少によるものであります。

次に、34 ページをお開き願います。

14 款の県支出金は収入済額 4 億 2,058 万 1,107 円で、予算対比 2,209 万 3,893 円、5.0% の減となりました。歳入総額に占める構成比率は 3.6% であります。前年度対比では 159 万 7,910 円、0.4% の増となりました。

前年度との比較を項ごとに見ますと、1 項の県負担金では主に、1 目 5 節及び 6 節の被用者・非被用者小学校第 3 学年修了前特例給付負担金が増加しているものの、同目 2 節の児童福祉費負担金が大きく減少したため、517 万 3,071 円、6.0% の減となりました。また、2 項の県補助金では主に、36 ページ、2 目 2 節児童福祉費補助金で、延長保育促進事業の特別保育事業費補助金や山形県緊急地域雇用創出特別基金事業費補助金、さらに、39 ページ、7 目に昨年度ありました小桜館の整備費補助金などの減少などから、2,145 万 6,821 円、7.6% の減となりました。3 項の委託金では、1 目 4 節において山形県知事選挙委託金や参議院議員通常選挙委託金などにより、3 項全体で 57.4%、2,822 万 7,802 円の増となっております。

次に、42 ページの 15 款財産収入について申し上げます。収入済額は 2,481 万 8,226 円となり、

歳入総額に占める構成比率は 0.3% であります。2 項の財産売払収入が予算対比 70.6% となったため、収入率は 90.4% にとどまりました。前年度対比では 77 万 4,813 円、3.2% の増となりました。

次に、16 款寄附金の収入済額は 824 万 5,187 円であります。毎年お受けしておりますご寄附のほか、市制施行 50 周年記念事業関係の寄附金をいただきました。

次に、44 ページの 17 款繰入金の収入済額は 1 億 4,760 万 7,081 円で、収入率は 99.7% であります。歳入総額に占める構成比率は 1.3% であります。前年度対比では 4 億 1,562 万 9,919 円、73.8% の減となりました。

18 款の繰越金につきましては収入済額 3 億 9,831 万 7,656 円で、予算対比 1,858 万 9,656 円、4.9% の増となり、前年度対比でも 1 億 7,344 万 6,157 円、77.1% の増となりました。繰越金が歳入総額に占める構成比率は 3.4% であります。

次に、19 款の諸収入は収入済額 3 億 3,288 万 9,073 円となりました。歳入総額に占める構成比率は 2.9% であります。予算対比 2,838 万 4,073 円、9.3% の増となりました。これは主に、3 項 1 目 1 節の中小企業育成等貸付金元利収入のうち生活安定資金原資貸付金元金収入は減少いたしましたが、次ページ、4 項 1 目 3 節の雑入で 2,720 万 1,127 円と増加となったことによるものであります。前年度対比では 567 万 1,816 円、1.7% の減となりました。

次に、49 ページ、20 款の市債について申し上げます。収入済額は 12 億 1,470 万円で、予算対比 4.9% の減となりました。歳入総額に占める構成比率は前年度より 5.0 ポイント下がり 10.4% であります。前年度対比では 6 億 7,730 万円、35.8% の減となりました。その要因は、新たに減税補てん債の借換債が 4 億 6,290 万円、災害復旧債 8,260 万円などがありましたが、土地開発公社経営健全化対策債の発行がなかった

ことによるものであります。

以上から、歳入合計は116億3,883万3,064円で、予算現額に対し7,161万9,936円、0.6%の減となり、また、前年度対比でも6億2,686万6,861円、5.1%の減となりました。

次に、歳出について申し上げますので51ページをお開き願います。

1 款の議会費につきましては支出済額 1 億 8,434万6,280円で、予算執行率は98.7%、歳出総額に占める構成比率は1.6%であります。また、支出済額の前年度対比は3.2%の減少となりました。

52ページをお開き願います。

2 款総務費の支出済額は16億1,050万5,014円で、予算執行率は98.6%であります。歳出総額に占める構成比率は14.1%で、前年度対比では1億394万5,381円、6.9%の増となりました。

1 項総務管理費の支出済額は12億6,345万2,567円で、予算執行率は98.8%となり、前年度対比では1億6,379万277円、14.9%の増となりました。この主な要因につきましては、1 目一般管理費、3 目の財政管理費の増加によるものであります。1 目の一般管理費の支出済額は6億5,327万7,184円で、前年度対比3.5%、2,229万4,925円の増となっておりますが、主に人件費の増加によるものであります。

56ページ、3 目財政管理費の支出済額は2億6,239万9,502円でありまして、予算執行率は99.9%であります。前年度対比では302.0%、1億9,712万4,710円の増となりました。これは25節積立金で減債基金、財政調整基金などに積み立てをしたことによるものであります。

次に、58ページをお開き願います。

7 目の企画費につきましては支出済額5,146万4,074円で、前年度対比1,211万6,879円、19.1%の減となりました。これは前年度にコミュニティーセンター建設助成金の支出があったことによるものであります。

次に、60ページをお開き願います。

9 目の行政事務改善推進費につきましては支出済額 1 億1,754万6,960円となりました。予算執行率は96.3%であります。前年度対比690万6,294円、6.2%の増となりました。これは13節委託料の増加によるものであります。

61ページの12目長井ダム環境整備推進費の支出済額は1,820万6,966円で、予算執行率は95.1%であります。前年度に引き続き17節公有財産購入費で道照寺平スキー場用地を購入し、所有権等の登記をいたしました。

次に、63ページの2 項徴税費について申し上げます。支出済額は1億6,981万579円で、予算執行率は96.6%であります。また、前年度対比では4,030万8,056円、19.2%の減となりましたが、これは、1 目では人件費関係の減少、2 目では電算業務委託料の減少のためであります。

64ページ、3 項の戸籍住民基本台帳費につきましては支出済額9,381万8,248円となりました。予算執行率は98.5%であります。前年度対比では、需用費、委託料などの減少から816万9,897円、8.0%の減となりました。

次に、4 項の選挙費であります。支出済額3,873万8,609円で、予算執行率は99.6%となりました。参議院議員通常選挙、山形県知事選挙などがありましたが、前年度対比では1,992万4,042円、34.0%の減となりました。

次に、67ページをお開き願います。

5 項の統計調査費につきましては支出済額2,161万9,519円で、予算執行率は99.1%となりました。事業所等統計調査、農林業センサス等の調査を行ったところであります。

次に、次ページの6 項監査委員費の支出済額は2,306万5,492円で、予算執行率は99.8%となりました。

次に、70ページの3 款民生費について申し上げます。支出済額は25億6,339万9,846円で、予算執行率は98.3%となりました。歳出総額に占

める構成比率は22.4%で、前年度より0.1ポイント減少しております。金額では1億734万6,871円、4.0%の減となりましたが、これは前年度においてせせらぎの家の用地、警察署跡地の購入があったことによるものであります。これらの特別な要因を除きますと、むしろ支出は増加しております。1項社会福祉費では、2目20節扶助費、74ページ上段の3目28節の繰出金、75ページ、2項児童福祉費では、次ページの1目19節の白山・星の子両保育園への運営負担金、2目20節での児童扶養手当、さらに、79ページ、3項生活保護費では2目20節扶助費で増加しております。また、補正予算により4項災害救助費を設け13万1,257円を支出しております。

次に、80ページの4款衛生費に入らせていただきます。4款衛生費の支出済額は10億6,302万1,883円で、予算執行率は99.3%になりました。歳出総額に占める構成比率は9.3%であります。前年度対比では9,708万46円で10.1%の増となりましたが、主に3項病院費の支出増によるものであります。

初めに、1項の保健衛生費は支出済額3億780万6,562円で、予算執行率は98.2%となりました。前年度対比では7.2%、2,394万6,895円の減となりました。減少した主な目とその金額を拾ってみますと、1目保健衛生総務費では人件費関係の費用、委託料、繰出金などで1,329万3,294円、82ページ、6目斎場管理費では需用費、委託料などで329万8,515円、また、84ページの9目環境まちづくり推進費では国からの委託事業がなかったため446万3,256円などがあります。

次に、2項の清掃費につきましては支出済額3億2,490万1,741円で、予算執行率は99.4%であります。前年度対比では1,097万6,211円、3.5%の増となりました。1目清掃総務費では、新たに不法投棄防止環境美化事業委託料の支出がありましたが、そのこと以上に、前年度に引

き続き集団回収事業関係の謝礼が減少いたしました。2目衛生処理費では、13節委託料が119万5,410万円減少いたしました。19節の置広分担金が1,596万694円増加いたしました。

3項の病院費は支出済額4億3,031万3,580円で、前年度対比では1億1,005万730円、34.4%の増となりました。基幹病院、長井病院ともに負担増となっております。

次に、87ページ、5款労働費に入らせていただきます。労働費の支出済額は9,284万7,854円で、予算執行率は99.4%となりました。歳出総額に占める構成比率は0.8%であります。主な支出は、1項1目で勤労者互助会への委託事業、助成事業、あるいは勤労者の生活安定を支援するため保証料の補給や貸付原資の貸付金などがあります。前年度対比では2億5,291万7,558円、73.1%の減となりましたが、これは前年度において雇用促進長井南駐車場用地や勤労センターの外壁及び屋根改修工事などを実施したことによるものであります。

次に、89ページをお開き願います。

6款農林水産業費の支出済額は5億4,247万822円で、予算執行率は98.1%になりました。歳出総額に占める構成比率は4.7%であります。前年度対比では1億78万4,454円、15.7%の減となっております。

1項農業費の支出済額は5億776万1,779円で、予算執行率は98.1%であります。前年度対比では12.0%、6,898万4,860円の減となっております。

次ページをお開き願います。

1項4目水田農業対策費の支出済額は657万3,519円で、予算執行率は83.4%であります。前年度より19節負担金補助及び交付金が1,344万5,840円減少しております。

5目の農業振興費は支出済額3,313万9,357円で、予算執行率は99.3%であります。前年度との比較では1,294万956円の減となりました。こ

れは主に19節の負担金補助及び交付金が1,273万9,000円減少したことによるものであります。

6目畜産業費の支出済額は1,732万2,665円です。19節の中で畜産を核とした地域資源循環型農業確立支援事業補助金などの支出があり、前年度より1,531万3,395円、762.1%の大幅な伸びとなりました。

次に、7目農地費の支出済額は2,315万2,106円で、予算執行率は99.0%であります。前年度対比では、農道等整備土地改良事業負担金の減少により2,912万3,772円、55.7%の減となりました。

95ページをお開き願います。

12目の農地銀行活動事業費の支出済額は189万2,939円となりました。農用地流動化奨励補助金の減少により、前年度対比643万3,637円、77.3%の減となりました。

次に、次ページの14目有機物再資源化対策事業費の支出済額は2,303万8,974円で、予算執行率は91.2%であります。前年度に比べ1,275万4,897円、35.6%の減となりましたが、これは前年度にコンポストセンターへの進入路用地を購入したことによるものであります。

次に、2項林業費の支出済額は3,470万9,043円で、予算執行率は97.7%となりました。前年度対比では47.8%の減となりましたが、これは主に前年度において古代の丘整備事業用地を購入したことによるものであります。

以上で6款を終了し、99ページの7款に入らせていただきます。

7款商工費の支出済額は2億5,045万5,274円で、予算執行率は97.4%となりました。歳出総額に占める構成比率は2.2%であります。前年度対比では41.7%、1億7,888万8,866円の減となりました。これは前年度において草岡の桜駐車場用地や北工業団地産業道路用地を土地開発公社から購入したことによるものであります。

次に、104ページをお開き願います。

8款土木費につきましては支出済額12億5,392万577円で、予算執行率は91.6%になりました。歳出総額に占める構成比率は11.0%であります。前年度対比では24.1%、3億9,706万7,925円の減となりました。

2項の道路橋りょう費は支出済額4億2,931万9,180円で、予算執行率は79.9%となりました。未執行予算の多くは17年度に繰越明許費により繰り越しをいたしました。前年度対比では27.8%、1億6,510万7,726円の減となっております。2項2目の道路橋りょう維持費では、道路の除排雪関係費用が前年度より減少しております。また、同目15節の工事請負費は810万6,000円減少し、さらに、同目19節の負担金補助及び交付金は県営事業負担金などの減少から3,558万6,466円の減となりました。

106ページ、3目の道路新設改良費では前年度に比べ15節工事請負費が2,287万5,300円減少いたしました。また、歌丸河井線道路改良工事に伴う17節の公有財産購入費や22節の補償補填及び賠償金も大幅に減少しております。その結果、3目は前年度より7,869万6,191円、40.3%の減となりました。

次に、3項の河川費につきましては支出済額4,061万3,865円で、予算執行率は99.0%となりました。前年度対比では3,686万8,204円、47.6%の減となっております。これは次ページの2目水のまちづくり推進事業費で工事関係費用が減少したことによるものであります。

次に、4項の都市計画費の支出済額は7億4,666万8,506円で、予算執行率は99.3%となりました。前年度対比では20.7%、1億9,433万8,823円の減となりましたが、これは2目公共下水道費の繰出金が1億9,270万円減少したことによるものであります。

5項の住宅費につきましては支出済額1,679万4,484円で、前年度より7万676円の減となりました。

次に、111ページをお開き願います。

9款消防費の支出済額は5億7,884万8,356円で、予算執行率は99.7%となりました。歳出総額に占める構成比率は5.0%であります。前年度対比では6.6%、4,116万2,310円の減となっております。

1項1目の常備消防費の支出済額は5億2,576万7,472円で、西置賜行政組合の分担金であります。前年度対比では662万5,904円、1.2%の減となりました。2目の非常備消防費の支出済額は4,078万1,519円で、団員への報酬、出勤の費用弁償、分団運営交付金などが主な支出であります。

次ページの3目消防施設費の支出済額は909万4,927円で、前年度対比3,312万7,163円、78.5%の減となりました。これは工事請負費の支出や消防自動車ポンプの購入がなかったことによるものであります。また、4目防災費の支出済額は320万4,438円で、昨年7月の豪雨による費用弁償や材料費の支出などから前年度より57万2,865円の増となりました。

次に、113ページをごらんいただきたいと思えます。

10款教育費の支出済額は8億4,747万2,910円で、予算執行率は97.7%となりました。歳出総額に占める構成比率は7.4%であります。前年度対比では1億5,285万197円、15.3%の減となりました。

1項2目事務局費の支出済額は1億767万7,254円で、予算執行率は98.7%となりました。前年度対比では6万7,862円の増となりました。次ページの19節において私立幼稚園への就園奨励費補助金や子育て支援事業補助金などが増加したほか、西置賜地区教科用図書採択協議会負担金などを支出しております。

次ページ、2項の小学校費は支出済額1億4,111万3,645円で、予算執行率は97.1%となりました。前年度対比では1,462万1,866円、

9.4%の減であります。1目の学校管理費では人件費関係、役務費などが増加いたしましたが、需用費、工事請負費、備品購入費等が減少いたしまして、目全体では1,190万6,351円の減となりました。

117ページをお開き願います。

3項中学校費の支出済額は1億1,096万7,801円で、予算執行率は95.6%となりました。前年度対比では490万2,002円、4.6%の増となりました。1目学校管理費の13節委託料で新たにスクールバス運行業務委託料を支出し、また、前年度に続き18節備品購入費でスクールバス1台を購入させていただきました。

次に、119ページの4項社会教育費につきましては支出済額3億4,680万936円で、予算執行率は98.5%になりました。前年度対比では16.6%の減となっております。1目の社会教育総務費では主に人件費関係と自治公民館施設設備補助金などの減少から、前年度より1,906万2,770円、9.8%の減となりました。

次に、121ページの3目公民館費の支出済額は6,308万2,577円で、その約87%が13節の委託料と19節の負担金補助及び交付金からの支出であります。

次に、123ページの5目芸術文化費の支出済額は859万7,426円となりました。前年度より2,379万8,276円、73.5%の減となりましたが、これは、前年度において旧西置賜郡役所の改修工事の実施や、第18回国民文化祭長井市実行委員会への負担金支出があったことによるものであります。

次ページの6目市民文化会館費は支出済額3,846万4,801円となりました。前年度対比では1,779万3,275円、31.6%の減となりましたが、これは、自主事業委託料が市制施行50周年記念事業関係で増加いたしましたが、それ以上に工事請負費が減少したことによるものであります。

次に、127ページをお開き願います。

5項保健体育費の支出済額は1億3,807万308円で、予算執行率は97.2%となりました。前年度対比では34.8%、7,367万9,570円の減となりました。これは、1目保健体育総務費で13節委託料、19節負担金補助及び交付金の減少、また、2目体育施設費では道照寺平スキー場整備関係費用の減少、さらに、3目学校給食費では、13節委託料が4,443万8,000円ほど増加いたしました。2節から4節の人件費関係費用が7,173万7,000円ほど減少したことなどの結果によるものであります。

次に、131ページをお開き願います。

11款の災害復旧費の支出済額は2億6,176万8,571円で、予算執行率は88.0%となりました。歳出総額に占める構成比率は2.3%であります。

1項公共土木施設災害復旧費の支出済額は1億7,197万2,761円で、予算執行率は83.8%であります。未執行予算につきましては繰越明許費により翌年度に繰り越しをいたしました。

2項の農林水産業施設災害復旧費の支出済額は5,163万6,510円で、予算執行率は99.5%であります。

133ページ、3項の文教施設災害復旧費の支出済額は3,815万9,300円で、予算執行率は94.6%であります。

次に、135ページをお開き願います。

12款公債費の支出済額は21億9,130万3,728円で、予算執行率は99.9%となりました。歳出総額に占める構成比率は、3.6ポイント上がり19.2%であります。前年度対比では3億4,722万5,017円、18.8%の増となりました。

最後に、次ページの13款予備費でございますが、予算から15万5,985円を充用し、不用額は184万4,015円となりました。

以上から、歳出合計は114億4,036万595円で、予算執行率は97.7%となりました。前年度対比での伸び率はマイナス3.6%、金額では5億8,664万2,214円減少しております。

歳入合計から歳出合計を差し引いた1億9,847万2,469円が残額となりました。また、実質収支額は、翌年度に繰り越すべき財源の49万2,000円を差し引いた1億9,798万469円となって決算を終了いたしましたところであります。なお、単年度収支額は2億33万1,187円の赤字となりました。

以上が平成16年度一般会計歳入歳出決算の計数等の概要でございます。細部につきましてはご質問より担当課長からご説明を申し上げます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願いを申し上げます。以上でございます。

渋谷佐輔委員長 次に、認第1号の平成16年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び平成16年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計歳入歳出決算の2件について。

小泉良一市民課長。

小泉良一市民課長 おはようございます。

私から、平成16年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明をさせていただきます。

決算書の7ページをお開き願いたいと存じまず。

歳入合計でございますが、収入済額は24億7,896万141円で、調定額に対する収入率は91.9%でございます。

次ページをお開き願います。

歳出合計、支出済額は23億5,100万5,938円で前年度より6.8%の増額となっております。予算現額に対する執行率は90.8%でございます。歳入歳出差引残額1億2,795万4,203円につきまして平成17年度に繰り越しをいたしましたところがございます。

それでは、事項別明細書によりご説明を申し上げますので137ページをお開き願いたいと存じます。

歳入でございますが、1款国民健康保険税は調定額10億7,460万9,072円に対しまして収入済